

平成 27 年度兵庫県老人クラブ連合会事業計画

第 1 基本方針

急速な少子高齢社会の進展に伴い、医療、介護、年金問題をはじめ、いわゆる「無縁社会」がもたらす孤独死、高齢消費者被害等多様な諸課題が発生している。また、介護保険制度の見直しにより、平成 27 年度から 3 年間以内に市町が対応することとなる「新地域支援事業」に対して、老人クラブ活動を活かした取り組みが望まれている。

こうしたことから、生活を豊かにする楽しい活動並びに地域を豊かにする社会活動を実践し、高齢者福祉の増進をめざす老人クラブ活動への期待は大きく、果たすべき役割は増大している。

このため、公益財団法人兵庫県老人クラブ連合会『のじぎくクラブ兵庫』は、社会に開かれ信頼される老人クラブとして、地域の高齢者の健康寿命をのばす健康づくりや介護予防活動、ひとり暮らし・高齢者夫婦世帯への在宅福祉を支える友愛活動並びに「新地域支援事業」における生活支援の担い手としての社会参加、子育て支援等次世代の育成や見守り、東日本被災地支援等の交流活動、交通安全、高齢消費者被害防止、美化・環境にやさしい活動等を推進していく。

また、市町老連会長研修会等によるブロック・市町老連間の交流を図り、市町老連単独では行いにくい市町老連や地域の老人クラブの諸活動を支援する。

さらに、全老連提唱の「100万人会員増強運動」に呼応し、地域の事情に即した「2.5万人会員増強運動（平成 26 年度から平成 30 年度）」を積極的に推進し、老人クラブの組織強化を図り、老人クラブへの幅広い県民の理解と協力を促す。

第 2 重点事業

- (1) 高齢者の健康づくり・生きがいつくり事業の推進
- (2) 高齢者の福祉増進のための人材育成及び普及啓発事業の推進
- (3) 高齢者問題に関する調査・研究事業の推進
- (4) 市町老人クラブの強化育成事業の推進

第 3 事業内容

1 高齢者の健康づくり・生きがいつくりに関する事業

- (1) 健康づくり・介護予防事業（各ブロック開催@7万円）
- (2) 若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業（各ブロック開催@5万円）
- (3) 第 2 回健康ウォークラリー県大会（11 月上旬 北播磨ブロック）

- (4) 第3回グラウンド・ゴルフ県大会・交流戦
(10月10日前後の平日東播磨ブロック)
- (5) 高齢者ニューススポーツ活動の促進
- (6) 高齢者による地域の子どもの見守り、防犯、消費者被害・詐欺対策、美化環境にやさしい活動、交通安全指導などの社会貢献活動の推進
 - ㊦全老連「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン」実施
- (7) 祖父母世代による育児や子育て支援活動、在宅福祉を支える友愛活動等による地域の安全・安心暮らしづくりの推進
- (8) 「老人の日(9月15日)・老人週間(9月15日～21日)」「社会奉仕の日(9月20日)」における実践活動の推進

2 高齢者の福祉の増進のための人材育成及び普及啓発に関する事業

- (1) 兵庫県高齢者の集い(9月上・中旬)
- (2) 高齢者リーダー等の養成事業
 - 1) 市町老連会長研修会(7月9～10日 1泊2日、舞子ビラ神戸)
対象：市町老連の会長・会長クラス
 - 2) 女性・若手リーダー研修会(拡大4ブロック、7～8月)
対象：市町老連の女性・若手リーダー
 - 3) ㊦新任会長・事務局長・担当者研修会
(5月27日評議員会開催日の午後)
- (3) ふれあいの祭典(ひょうご健康福祉まつり)出展参加
(11月14～15日 淡路市)
- (4) 広報紙「きずな」の発行(10月、3月)及びホームページによる広報・情報提供
- (5) 老人クラブ会員章の普及

3 高齢者問題に関する調査・研究事業

- (1) 老人クラブ関係資料集の作成・販売
- (2) ブロック・市町老連便覧の作成(隔年作成)
- (3) 平成26年度単位クラブ会長加入促進にかかるアンケートの活用

4 老人クラブの強化育成に関する事業

- (1) 老人クラブ会員加入促進活動の推進
全老連提唱の「100万人会員増強運動」を踏まえ、「総力を結集して、県内2万5千人会員増強を達成しよう！」を運動スローガンに会員増強運動

を展開（平成 26 年度～平成 30 年度）。広報、勧誘等による一層の勧誘活動を強化するとともに魅力ある活動を推進する。

(2) 市町老連の活動に対する支援

老人クラブ活動組織の活性化等を図るために各ブロックに対し、地区強化費（1 ブロック平均 18 万円×9 ブロック）を助成する。

ブロック内市町老連の連携を密にするため、ブロック主催協議会・交流会を開催し、「ブロック地区強化費」を効果的に活用する。

①ブロック連絡協議会（各ブロック 4 回程度）

②女性交流会・研修会（各ブロック 2 回程度）

③若手交流会・研修会（各ブロック 2 回程度）

(3) 単位クラブ・市町老連活動支援事業（のじぎくクラブ兵庫助成事業）

老人クラブ活動の活性化と地域の元気づくりを図るため、新たな事業を取り組む単位クラブ又は市町老連等に対し、事業費を助成する。

（申請を 4 月～5 月中旬 助成決定を 6 月に実施）

(4) 各種団体等との交流

1) 第 44 回全国老人クラブ大会(10 月 28 日(水)～29 日(木) 静岡市)

〈全国大会で表彰される全老連会長表彰の優良老人クラブ及び優良市町老連の平成 27 年度推薦予定ブロック〉

東播磨・北播磨・中播磨・西播磨ブロック内

2) 第 28 回全国健康福祉祭（ねんりんピック）

（10 月 17 日(土)～20 日(火) 山口県）

3) 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会

（6 月 11 日(木)～12 日(金) 滋賀県）

4) 宮城県石巻市老連との交流研修会

〈7 月 1 日(水)～3 日(金) 宮城県石巻市 兵庫県老連 15 名程度〉

東日本大震災被災地の復興視察と被災地老連との交流会

(5) 地震等災害対策の意識啓発及び東日本大震災等の被災地県・市老人クラブ連合会への支援活動

阪神・淡路大震災の経験を踏まえ、地震等災害の対策への意識啓発を図るとともに、阪神・淡路大震災で支援を受けた本クラブとして平成 27 年度も引き続き東日本大震災等の被災地に対し、心のケアの支援や季節に合わせた真心のこもった品を贈るなどの物心両面からの支援活動を進める。

東日本大震災等の被災地支援活動資金については、チャリティーバザー等を実施する。

5 会の運営

- (1) 役員会の開催（定例会のほか、必要に応じ随時開催）
 - 1) 評議員会 定例会 2回
 - 2) 理事会 定例会 4回
 - 3) 監事会 定例会 1回
 - 4) 正副会長会 定例会 4回
 - 5) 部会（総務財政、調査広報、企画事業）定例会 3回
 - 6) 委員会（女性・若手委員会） 定例会 3回
- (2) ブロック・市町老連事務局長・担当者会議の開催（1回 2月）
- (3) 表彰・感謝
 - 1) 老人クラブ育成功労者
 - 2) 優良老人クラブ
 - 3) 優良市町老人クラブ連合会
 - 4) 仲間づくり優良老人クラブ、市町老人クラブ連合会
 - 5) 市町老連永年勤続職員
- (4) 関係機関・団体との連携
 - 1) 全老連・近畿老連協議会との連携
 - 2) 関係機関・団体との連絡協調
 - 3) 予算確保要望の推進（国・県・県議会）
 - 4) 県知事、県幹部と県老連役員との懇談会
- (5) 老人クラブ傷害保険への加入促進
老人クラブ加入に合わせて傷害保険加入への積極的な働きかけを行う。